

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム なごみ春ヶ丘

**目標達成計画書**

作成日: 平成 28 年 2 月 16 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	地域の自治会長や町内会との信頼関係が深く、ホームの行事が地域の行事となっているが、小学校や中学校の体験学習や大学生や高校生のボランティアの受け入れを行い、介護の世界に若い力を取り込んでいく。	近くの大学や高校に働きかけ、ボランティア組織をつくり、ホームの行事や地域の活動に参加して貰い、利用者の外出時にも同行して貰う等、若い力が利用者の生きる力に繋がる取り組みを行っていく。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族の意見の反映	利用者と職員の関係は家族のような信頼関係が始まっているが、家族とは話し合う機会も少なく、信頼関係の構築には至っていないので、今後の課題として家族との関係確立を目指していく。	利用者と家族と一緒に食事が出来る食事会や、利用者の誕生会に家族を招待し、職員と家族が親しく話をする機会を増やし、信頼関係を築き家族が職員に何でも話せる関係を築いていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。